

第1回 災害対策委員会

平成25年2月8日(金)15:00～
経団連会館5階「ルビールーム」



昨年11月実施の委員募集に応じ、44の企業・団体に委員ご登録いただきました。第1回委員会には39名の委員が出席し、災害対策について検討が行われました。また、東京都総務局 総合防災部の飯野課長、萩原課長をお招きし、東京都の防災対策についてお話を伺い、意見交換を実施しました。事業計画で掲げた「大震災への備え」を進めるべく、第一歩を踏み出しました。



議事概要

議題1. 東京都の防災対策・帰宅困難者対策について

講演者：東京都総務局 総合防災部 計画調整担当課長 飯野 雄資 様
同 事業調整担当課長 萩原 功夫 様

・東日本大震災の教訓を踏まえ修正された、東京都地域防災計画についてお話を伺いました。

【修正のポイント】

- ① 施策ごとの課題・到達目標を明示、共通認識を醸成し各主体による防災対策を促進
 - ② 予防・応急・復旧といった災害のフェーズに応じて対応策を構築
 - ③ より機能的な計画となるよう発災後の対応手順を明確化するなど、内容を充実強化
- ・また、昨年9月に発表された帰宅困難者等対策協議会最終報告についてお話を伺いました。最終報告の方針に沿って、事業者による従業員一斉帰宅抑制の努力義務や、都による帰宅支援の責務などを定めた東京都帰宅困難者対策条例が平成25年4月1日より施行されます。
- ・質疑応答では、都と各自治体との連携、トイレの問題、災害拠点連携病院、火事の危険性と避難場所の選定、女性視点の必要性などについて活発な意見交換が行われました。

議題2. 検討課題について

・昨年11月の役員会で承認いただいた内容に沿って、事務局より下記検討課題案を提示、それをたたき台として、委員の皆様による自由討論が行われました。

【検討課題案】

- 家庭の防災推進・意識向上について
 - 社会的弱者の支援・防災参画について
 - 行政・事業者等による被災者支援の円滑化について
- ・自由討論では、過去に実施されたセミナー等の知恵の活用、アウトプットのレベルや方向感共有の重要性、首都直下型地震における「飢え」の発生危惧、生活者視点・他団体との差別化・実践的視点の堅持などについて、活発な意見交換・議論が行われました。

第2回 災害対策委員会(次号掲載予定)

■ 日時：4月23日(火) ■ 場所：学士会館(千代田区神田錦町 3-28)

第1回の議論を踏まえて具体的な検討課題の絞り込みを行いました。また、積極的に被災地支援に取り組み、男女共同参画にも見識を持つ前千葉県知事の堂本 暁子 様をお招きしてお話を伺いました。詳細は次号会報誌にてご報告いたします。